

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 21 日 (2006.9.21)

【公開番号】特開 2000-105471 (P2000-105471A)

【公開日】平成 12 年 4 月 11 日 (2000.4.11)

【出願番号】特願 平 11-217186

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/047 (2006.01)

G 0 3 G 5/06 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/047

G 0 3 G 5/06 3 1 2

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 26 日 (2006.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】導電性支持体上に電荷発生層及び電荷輸送層をこの順に有する電子写真感光体において、該電子写真感光体が、380～500nm の波長域の単色光を照射され、かつ該電荷輸送層が照射されるレーザー光に対し、30%以上の透過率を有することを特徴とする電子写真感光体。

【請求項 2】前記 380～500nm の波長域の単色光が、半導体レーザー光である請求項 1 記載の電子写真感光体。

【請求項 3】前記半導体レーザー光が有する波長が 400～450nm の波長域内である請求項 2 に記載の電子写真感光体。

【請求項 4】前記電荷輸送層が有する透過率が 90%以上である請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の電子写真感光体。

【請求項 5】電荷輸送物質が下記式 (1) で示される請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の電子写真感光体。

【数 1】

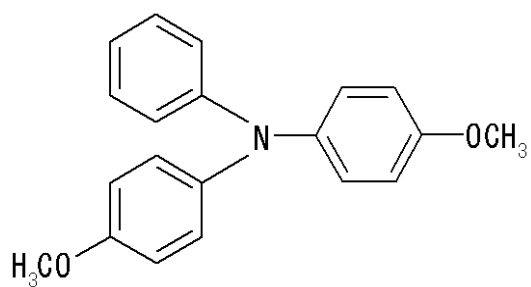


(式中、Ar₁、Ar₂及びAr₃は置換基を有してもよい芳香環基を示す。)

【請求項 6】前記式 (1) で示される電荷輸送物質が、下記例示化合物 No. 6、7、9～11、28、31 または 33 である請求項 5 に記載の電子写真感光体：

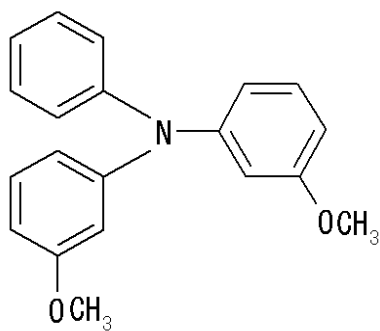
例示化合物 No. 6

【数 2】



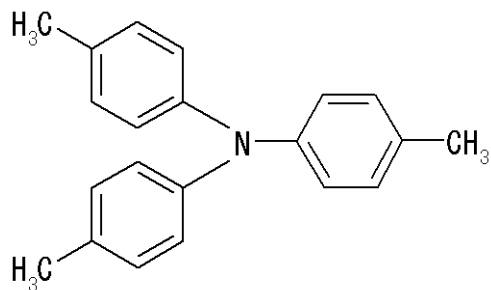
例示化合物 No. 7

【数 3】



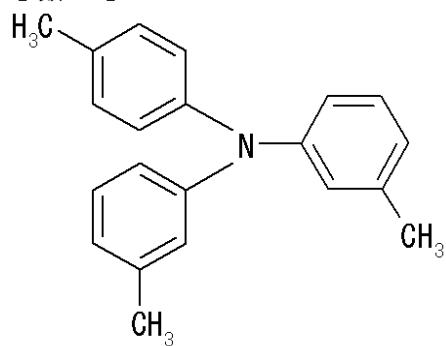
例示化合物 No. 9

【数 4】



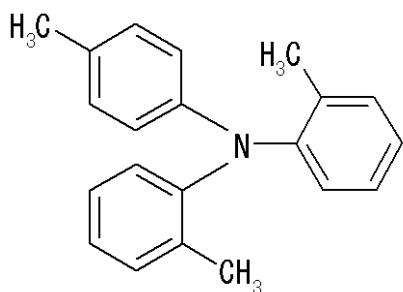
例示化合物 No. 10

【数 5】



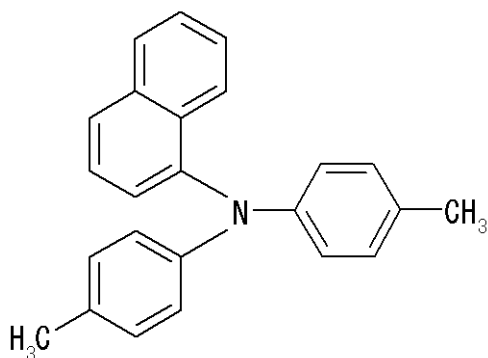
例示化合物 No. 11

【数 6】



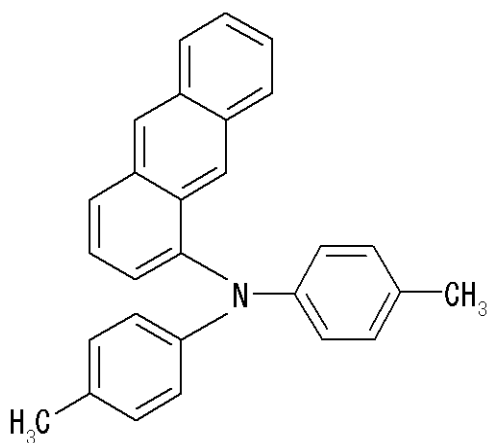
例示化合物 No. 28

【数 7】



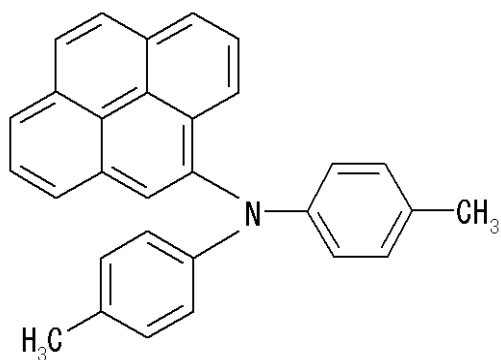
例示化合物 No. 31

【数 8】



例示化合物 No. 33

【数 9】

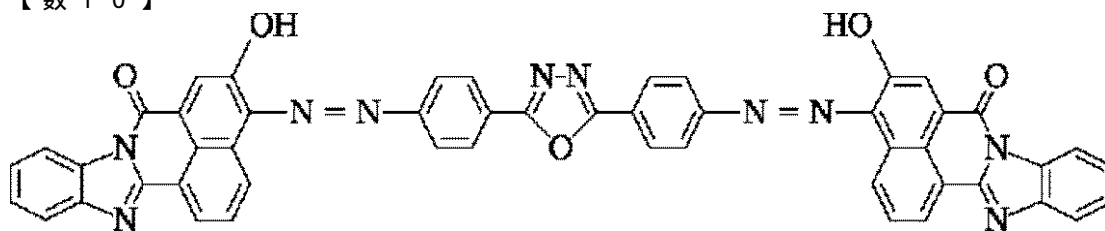


。 【請求項 7】 該電荷発生層が、電荷発生材料としてアゾ顔料を含んでいる請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の電子写真感光体。

【請求項 8】 該アゾ顔料が、下記構造式で示されるものである請求項 1 乃至 7 のい

ずれかに記載の電子写真感光体：

【数 1 0】



。

【請求項 9】 電子写真感光体、及び帯電手段、現像手段及びクリーニング手段から選択される少なくともひとつの手段を一体に支持し、電子写真装置本体に着脱自在であるプロセスカートリッジにおいて、

該電子写真感光体が、請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の電子写真感光体であることを特徴とするプロセスカートリッジ。

【請求項 1 0】 電子写真感光体、帯電手段、露光手段、現像手段及び転写手段を有する電子写真装置において、

該露光手段が、3 8 0 ~ 5 0 0 n m の波長域の単色光を生じさせるものであり、

該電子写真感光体が、請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の電子写真感光体であることを特徴とする電子写真装置。

【請求項 1 1】 該露光手段が、3 8 0 ~ 5 0 0 n m の波長域に発振波長を有する半導体レーザーを露光光源として有する請求項 1 0 記載の電子写真装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

【課題を解決するための手段】

即ち、本発明は、導電性支持体上に電荷発生層及び電荷輸送層をこの順に有する電子写真感光体において、該電子写真感光体が、3 8 0 ~ 5 0 0 n m の波長域の単色光を照射され、かつ該電荷輸送層が照射されるレーザー光に対し、3 0 % 以上の透過率を有することを特徴とする電子写真感光体である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

また、本発明は、電子写真感光体、及び帯電手段、現像手段及びクリーニング手段から選択される少なくともひとつの手段を一体に支持し、電子写真装置本体に着脱自在であるプロセスカートリッジにおいて、

該電子写真感光体が、上記の電子写真感光体であることを特徴とするプロセスカートリッジである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

また、本発明は、電子写真感光体、帯電手段、露光手段、現像手段及び転写手段を有す

る電子写真装置において、

該露光手段が、380～500nmの波長域の単色光を生じさせるものであり、

該電子写真感光体が、上記の電子写真感光体であることを特徴とする電子写真装置である。